

新居浜市地球高温化対策地域協議会幹事会会議録（H24第4回）

日 時：平成24年9月3日（月）13：30～15：30

場 所：市役所3階 応接会議室

出席者（敬称略）：新居浜商工会議所（渡邊）、新居浜市連合自治会（日野）、新居浜市議会（大石）、にいほま環境市民会議（近藤）、新居浜環境カウンセラー交流会（真鍋）、新居浜市食生活改善推進協議会（秦）、新居浜市女性連合協議会（野村）、新居浜市消費生活改善推進協議会（岡山）、新居浜市連合婦人会（續木）、愛媛県トラック協会新居浜支部（寺西）、四国電力（株）新居浜支店（石川）、いしづち森林組合（真鍋輝）、新居浜市公民館連絡協議会（真鍋耀）

欠席者：新居浜市PTA連合会、新居浜建設業協同組合、新居浜市農業協同組合、新居浜市老人クラブ連合会

傍聴人数：なし

事務局：曾我、藤田、小松、河端、青野、高橋、吉岡

課 長

それでは、定刻が参りましたので、新居浜市地球高温化対策地域協議会幹事会を開催させていただきます。

幹事会にご出席の代表者の方に変更が生じましたのでご紹介させていただきます。いしづち森林組合伊藤様に代わり、真鍋様です。宜しく願いいたします。

まず、配布資料の確認をさせていただきます。

【 配布状況確認 】

それでは、お手元にお配りしております会次第に従いまして、進めたいと思います。

部 長

前回、7月の幹事会でお願いいたしました事業実施評価につきましては、幹事の皆様には、お忙しい中ご回答いただきありがとうございました。

さて、10月にマイバッグ持参推進キャンペーンとして、ポスターの掲示や店頭でのマイバッグ及び絆創膏の配布を行いますが、その内容について、事務局から説明をお願いいたします。

<事務局より、マイバッグ持参推進キャンペーンについて説明>

部長

さきほど事務局から説明のあった内容について、ご質問などありましたらお願いします。

日野

マイバッグの配布についてですが、レジ袋削減協定締結店以外については、マイバッグを持参していない人が多いと思いますが、配布枚数は店舗によって違いますか。

事務局

昨年度のキャンペーンの実施結果を参考に、店舗によって配布枚数の調整をしています。

秦

マイバッグ配布の際は、どのようにしてマイバッグ持参の有無を確認するのでしょうか。

事務局

マイバッグ持参の有無を確認できる買い物帰りの客に、配布する予定です。

日野

店舗以外のビニールの袋を持っている人はどうするのか。確認が大変ではないでしょうか。

部長

マイバッグと認識出来るもの以外は配布をお願いします。

眞鍋

確認ですが、このキャンペーンと、レジ袋削減協議会のキャンペーンは別でしょうか。

部長

別です。レジ袋削減協議会では、今年は未加入の店舗でキャンペーンを毎月実施しております。

眞鍋

法被については、レジ袋削減協議会と共用しているのですか。

部長

共用しておりませんが、せっかく購入しておりますので声を掛けてみます。

マイバッグ持参推進キャンペーンにつきましては、各店舗1時間程度を予定しておりますので、スタッフの皆さんへのご連絡をお願いいたします。

また、市の職員も参りますので何かございましたらお声をおかけください。

次に、平成25年度事業についてです。資料4をご覧ください。

前回の幹事会において、平成25年度の事業案を決定するため、事務局より事業評価一覧表及び評価方法等の説明をさせていただき、幹事の皆さまから多くのご意見を頂戴しました。

その後、ご意見を基に事業評価一覧表の修正を行い、幹事の皆さまに評価一覧表への記載を依頼、ご提出いただいたものを集計しております。

それでは、実施事業評価一覧表の集計表及び平成25年度事業案につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

<事務局より、事業評価一覧集計表及び平成25年度事業案について説明>

部長

それでは、1項目ずつ皆様のご意見をお伺いしたいと思います。

まず、マイバッグ持参推進の事業評価一覧集計表及びそれを受けての平成25年度実施事業案へのご意見からお願いいたします。

石川

マイバッグ持参推進の取組番号4番については、重点化・継続の評価がそれぞれ7名ずつで、事務局案に合せて重点化となっておりますが、資料5の25年度事業案がティッシュ配布となっております、とりたてて重点化の内容ではないと思います。よって、評価は継続とした方が分かり易いのではないのでしょうか。

また、24年度事業評価が網掛け斜線となっておりますが、23年度の評価が25年度事業案に反映されていると考えてよろしいのでしょうか。

事務局

平成24年度事業評価につきましては、本年度のマイバッグキャンペーン等の事業終了後に実施したいと考えております。

石川

それでは、網掛け斜線とするのではなく「年度途中のため次年度評価」と標記すれば分かり易いのではないのでしょうか。

事務局

そのように修正させていただきます。

部長

石川委員から、取組番号4の評価について、25年度特に目新しい事業を実施しないため、継続とした方が分かり易いとのご意見がありましたが、それについてはいかがでしょうか。

事務局

23年度の重点化については、24年度事業が、23年度事業より予算を多く投入しているということで重点化としておりましたが、大変分かりにくい評価となっておりますので、継続に修正させていただきます。

日野

25年度事業案について、レジ袋削減に関する協定締結者となっていないスーパーに、事務局から強く要請とあるが、具体的にはどういった事を考えているのか。

部長

年内に協定に参加されてない店舗にもう一度ご意見をいただき、実施が難しいと

いう結論が出れば、次の段階として条例化等の検討が必要ではないかと考えています。

秦

協定に参加していない店舗については、もう少し具体的な参加要請の検討をしなければ、今までと全く変わらないと思いますので、宜しくお願いいたします。

部長

条例化につきましては、「無料配布を中止しなさい」という強制力のある条例制定ではなく、「無料配布を中止することが出来る」といった内容となりますが、事業者に対しては、市としての意思表示が反映出来るかと思います。

日野

条例を制定するという事は、罰則等をもうけるという事ではないのですか。

部長

確認をいたしますが、他市の事例等をみましても強制力のあるものは難しいと聞いております。

なお、杉並区や川口市といったところ条例を制定しておりますが、四国内でレジ袋の無料配布中止をおこなっておりますが、新居浜市と四万十市の2市のみとなっております。

眞鍋

他市の事例を確認するのであれば、実効性や成功例、失敗例といったものも調べていただければと思います。

部長

それでは、25年度事業案のマイバッグ取組番号5につきましては、「協定締結していない事業所への要請は法的なものも検討」と、追加させていただきます。

<了承>

部長

次に、エコドライブ普及促進につきまして、事業評価一覧集計表及びそれを受けての平成25年度実施事業案へのご意見をお願いいたします。

現在、エコドライブの講習会を実施しておりますが、来年度も引き続き実施する予定としております。

また、免許更新時を利用して運転免許保有者へチラシ等の配布も検討しております。

岡山

皆さんにお伺いしたいのですが、交差点でエンジンを止めていますか。

寺西

車によっても違うと思いますが、私どものトラックは交差点で停止しておりません。

日野

一定秒数以上であれば燃費削減に効果があるようです。

部長

アイドリングストップの車がでておりますが、そういった車でないと、交差点でのエンジン停止は難しいと思います。

エコドライブ普及促進につきましては、事務局案で進めさせていただいてよろしいでしょうか。

<了承>

部長

次に、節電・節水につきまして、事業評価一覧集計表及びそれを受けての平成25年度実施事業案へのご意見をお願いいたします。

近藤

環境家計簿については、にはま環境市民会議が市から委託を受けてここ数年実施しており、毎年50名前後のモニターさんに家計簿の提出をしていただいております。しかし、環境家計簿の様式や集計結果等がどのようになっているのかについては、個人情報等の取り扱いもあり、あまり認知されていないのが現状です。

最近になって、個別に分析・比較をしております。

事務局にて、提案していただいている事業案につきましては、自分の家のパソコンで月々の光熱費を入力すれば、CO₂の排出量等がその場で確認できるといったもので、大変意義のあるものだと思いますので、前向きに進めていただければと思います。

秦

事業案にある「環境家計簿に市民が一斉に取り組む」というのは、無理があるのではないのでしょうか。

部長

一斉にというのは難しいと思いますので、文言を変更させていただきます。

近藤

環境家計簿を紙ベースで配布するだけでなく、オンライン上での入力が可能になれば、今以上に環境家計簿への関心が高まると思います。もちろん、パソコンをお持ちでない方については、従来どおり紙ベースで記入していただけます。

部長

お手元に環境家計簿をお配りしておりますが、請求書や検針表の使用量及び金額を毎月ご記入いただくものとなっております。これを自分の家のパソコンを使って使用量等を入力すれば、CO₂の排出量等の結果がすぐわかるというものであれば、自己評価も出来、大変取り組みやすいと思いますがいかがでしょうか。

續木

今配りいただいたシートを拝見すると、内容がわかりやすくとても簡単に記入出

来そうですので、是非多くの団体の方に配布し、集計を行い、結果を検討してみたいかがでしょうか。

眞鍋

この組織が環境家計簿を広める突破口になっていただければと思います。

秦

官公庁については節電・節水が徹底出来ていると思いますが、マンション等の集合住宅では、一日中照明がついていると思います。まずは身近な所から声を掛けていってはいかがでしょうか。

部長

防犯上の問題等もありますので、なかなか難しいとは思いますが検討いたします。

節電・節水については、改善ということで、各団体の事例紹介や環境家計簿普及への取り組みを行いたいと思いますがよろしいでしょうか。

<了承>

部長

次に、ごみの減量につきまして、事業評価一覧集計表及びそれを受けての平成25年度実施事業案へのご意見をお願いいたします。

ごみの減量につきましては、24年度からの取り組みで、事業評価は継続となっており、広報の手段としてケーブルテレビ等のご意見を多くいただいております。

眞鍋

せっかくの組織ですので、この協議会を幹にして枝葉の取り組みを行っていただきたい。資源ごみの集団回収にしても、資源ごみ全体の半数ほどで、まだまだ広げていかなければならないと思います。具体的な数値目標をもって実施していただきたい。

續木

垣生校区婦人会は、平成2年から継続して集団回収を行っておりますが、市が回収をはじめてからは量が半分に減少しており、一回の集団回収量が5tとなっております。このまま減少が続くのであれば、継続は難しいと思います。

何かいい方策はないでしょうか。

部長

奨励金の見直しや、市の回収の見直しも合わせて検討する必要があると思いますが。

大石

生ごみの堆肥化方法、市の補助制度の紹介や、エコクッキングのケーブルテレビの番組作成については、非常にいいことだと思います。要望としましては、親への啓発にも繋がることから、是非小学生等の参加を検討していただきたいと思いま

す。

續 木

垣生校区婦人会では、垣生小学校の給食室からでる生ごみについては、えひめA I—2 ボカシを使って校庭菜園の土づくりに使用しています。

校庭菜園で出来た野菜については、給食で使われるのと同時に、婦人会と垣生小学校6年生が共同で作る「いもだき給食」にも使用しています。

また、今年の2月には垣生小学校全児童対象で、菜園で出来た野菜を使って「じょうさん鍋」を300食分づくり、児童には自分達で作った野菜がこんな風にして口に入るということを実感してもらうことが出来、環境の問題にも一石を投じたと思っております。

部 長

そういった事例も番組に出来ればと思います。

眞 鍋

要望ですが、最近ごみ減量課や環境保全課の市政だよりの記事を多く目にしますが、もう少し視覚に訴えかけるような、見てすぐわかる紙面の工夫をお願いいたします。

部 長

ありがとうございました。

ごみ減量については、PRが主体となっておりますが、今回いただいたご意見も参考に進めさせていただいてよろしいでしょうか。

<了承>

部 長

最後に、総会及び講演会につきまして、事業評価一覧集計表及びそれを受けての平成25年度実施事業案へのご意見をお願いいたします。

総会につきましては、協議会発足以来記念講演を開催しており、25年度については、タイムリーなテーマで講演会を実施したいと思っております。

また、総会の会場にて、今年度の食生活改善推進協議会のエコクッキングの実物展示のように、各団体の活動の展示の場としたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

<了承>

部 長

それでは、次回の幹事会ですが、事務局において日程調整後、幹事の皆様にはご連絡させていただきます。

幹事の皆様には、長時間にわたりご討議いただき、大変ありがとうございました。平成24年度第3回幹事会は、これをもちまして閉会いたします。